

大分県からのお知らせ

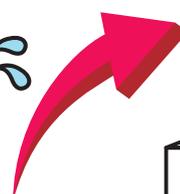


従業員の健康を支えたい事業所を応援！

健康経営事業所

を認定します

「社員の健康が気になるな…」
 「会社で健康づくりに取り組みたい！」
 「健康管理って何をしたら良いの？」



まずは
登録！



次に
実践！



めざせ
認定！！

詳細情報は、このリーフレットの内側及び
大分県ホームページよりご確認ください。

大分県 健康経営事業所

検索



問い合わせ
申込先

大分県県民健康増進課または県保健所・保健部まで



『健康経営』とは？

「働く人の健康増進を会社の成長につなげようとする考え方(健康経営®)」であり、大分県では、事業所として従業員の健康づくりを積極的に実施する「健康経営事業所」の普及を目指しています。



1 『健康経営』を一緒に目指しませんか？

◎従業員の健康づくりに取り組むと、事業所には様々なメリットがあります。

企業の成長

従業員の健康支援

生産性の向上

- 欠勤率の低下
- 業務効率の向上

負担軽減

- 疾病手当の支払い減少
- 健康保険料負担の抑制

イメージアップ

- 企業ブランド価値の向上
- 社内、外的イメージアップ

リスクマネジメント

- 事故・不祥事の予防
- 労災発生の予防

健康経営登録・認定事業所の声

事業所ぐるみの取り組みで、職場での会話も増えて、仕事の相談もしやすくなりました。



昼休みに会社の周りを散歩する人が増えました。心なしか、仕事中の動きも素早くなった気が…



体調不良による急なシフト変更がなくなりました。



2 大分県の『健康経営事業所』認定について

◎健康づくりに取り組む事業所を応援するための、登録・認定制度です！

認定事業所のうち特に優れた事業所を毎年、県知事が顕彰！

Step1

まずは、登録！

- 手続きは簡単！ 県・保健所に申請書を提出しましょう。(事業所の規模・業種等は問いません。)

Step2

次に、実践！

- 職員の健康診断の実施と健診結果の把握、受動喫煙対策、健康情報の提供など、出来る事から取り組みましょう。

Step3

目指そう 認定！！

- 右記の5つの取り組みを全て行っている事業所を「健康経営事業所」として認定！



Q

どこに登録申込書がありますか？

A

登録申込書は、大分県のホームページからダウンロードすることができます。また、県内の保健所にも置いてあります。



3 大分県の『健康経営事業所』認定状況・事業所の取り組み

【令和5年度実績に基づく令和6年度認定】

登録
2496事業所
(R6.3月末)

認定
892事業所

認定事業所の
一覧は、大分県
ホームページを
ご覧ください♪



認定事業所での取り組み(例)

毎日、社員でラジオ体操をしています。

会社の自動販売機は、特定保健用食品や糖質ゼロなど健康的なものに変更しました！



社員は会社の財産！

健診結果を把握して、受診の呼びかけ、確認を行っています！

会社の入口に「禁煙」を明示して、来訪者にも「禁煙」をお願いしています！

認定基準

- 1 健診及び有所見者への対応**
 - 従業員の健康診断受診率及び、健康診断の結果把握100%
- 2 事業主による主導的な健康づくりの推進**
 - 宣言書の掲示、健康リスクの把握と対策の検討等
- 3 受動喫煙防止対策**
 - 事業所建物内禁煙又は敷地内禁煙の実施
- 4 健康情報の定期提供**
 - 最低月1回の健康情報の社員への提供
- 5 事業所ぐるみの健康増進の取り組み**
 - ラジオ体操、ウォーキング大会の開催や参加等

認定事業所は、ハローワークの求人票に「会社の特長欄」にその旨を記載できます。人材確保にも！



健診後の「精密検査」「治療」受けていますか？

不調を感じない「無症状」や自分なりの経験に基づく「過信」、仕事を理由にする「多忙」、悪い結果だったという「不安」など、受診しない理由は人によって様々ですが、**健診後の行動が健康を守る鍵**です。健康に働き続けるために、健診結果をしっかりと受けとめ、再検査等の受診や、生活習慣の改善に取り組みましょう！

★「要治療」なら…
すぐに治療を開始しよう

★「要再検査」なら…
自覚症状がなくても必ず受診しよう

★「要精密検査」なら…
安心のための勇気を持って受診しよう

★基準値内でも油断は禁物
異常値となる前に生活習慣を見直そう

管理者・担当者 必見!

事業所の健康づくりをサポート

県では、健康経営登録事業所が認定事業所へステップアップするためのサポートを行っています。各事業所が職場における健康づくりに取り組むにあたり、事業所単位で利用可能なサービスを紹介し、事業所の健康づくりに悩んでいる方はさまざまなサービスや情報をご活用ください。

健康情報の提供（毎月1回）

大分県県民健康増進課から登録事業所へ、毎月、健康情報「健康経営サポートニュース」等をメール配信します（右図例参照）。これらの情報を職場に掲示したり、職員に配信するなどご活用ください。



→認定基準4「健康情報の定期提供」に該当

「うま塩」「もっと野菜」プロジェクト

うま塩プロジェクト

県産の「旨み」を持つ食材を、「上手く」活用して、「美味しい」塩分控えめの食事＝「うま塩レシピ」の普及を進めています。

減塩の推進により、高血圧の予防・循環器疾患の予防につなげ、「健康寿命の延伸」を目指します。

→認定基準5「事業所ぐるみの健康増進の取り組み」の例

- 社員の昼食をヘルシー弁当にした
- 社員食堂の醤油をスプレー式の容器にした



職場近くの健康的なメニューを提供しているお店を探してみましょう→



まず野菜、もっと野菜プロジェクト

県では「まず野菜、もっと野菜プロジェクト」を立ち上げ、今よりも多くの野菜を食べることの推進に取り組んでいます。

令和4年県民健康づくり実態調査では、1日野菜摂取目標量350gに対し、男性257.0g、女性255.8g不足している結果となりました。今の食事+100gの野菜を摂るように心がけましょう。

→認定基準5「事業所ぐるみの健康増進の取り組み」の例

社員食堂で野菜たっぷりメニューやサラダバーを実施している



Instagramでレシピを紹介しています♪
ユーザー名: [oita.kenkodukuri](https://www.instagram.com/oita.kenkodukuri)



事業所禁煙サポート事業

禁煙支援を希望する事業所に、薬剤師が事業所へ出向き、健康教育、禁煙補助薬の処方及び訪問等による継続した禁煙支援を行います。以下の条件すべてを満たす事業所が応募できます。（15事業所(予定)）

- ①大分県健康経営事業所の登録事業所
- ②禁煙補助剤の購入費用を1/4以上を事業主が負担、3/4以下を本人が負担

→認定基準3「受動喫煙防止対策」達成に向け、従業員の禁煙支援に取り組んでみてはいかがでしょうか?

保健所（保健部）等による支援

大分県の保健所や保健部では、県内の健康経営事業所同士の情報交換や事業所の健康課題解決のためのセミナー等を開催しています。事業所へ出向く講話等について相談も可能ですので、お近くの各保健所(保健部)にご相談ください。

さらに地域で受診ができる「がん検診」等の情報については、お住まいの市町村担当課のホームページ等を確認し、従業員の健診受診をサポートしましょう。

あるとっくとは?

日常のウォーキングや健診などによって健康ポイントが付与され、ポイントが貯まると県内の協力店にて特典が受けられるなど、お得なスマホ用のアプリです。

職場の仲間でグループ登録をすると、メンバーの歩数がわかるので、励みになり、職場での話題にもつながります。歩くことはもちろん、県内各地で開催される歩得ミッションに参加するなど、職場ぐるみの健康づくりにぜひお役立てください。

アプリ利用の基本的な流れ (サービスの概要)

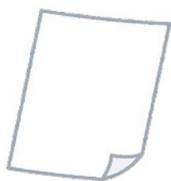


健康経営事業所だけの特典 (社員の日々の歩数がわかります)

大分県に登録された「健康経営事業所」のみアプリ内の企業ランキング機能を使用することができます。事業所内の歩数ランキングも簡単に確認できるため、職場ぐるみの健康づくりにつながります。



健康経営事業所登録



県民健康増進課から事業所に企業コード(6桁の数字)等を送付



アプリ利用者は、企業コードを入力

※企業コードが不明な場合は、県民健康増進課まで



職場で活用し健康が意識向上

おおいた心と体の職場環境改善アドバイザー派遣

県が養成した「心と体の職場環境改善アドバイザー」(理学療法士・作業療法士・公認心理師)が事業所を訪問し、従業員の心身の健康度を高めるため、それぞれの事業所のニーズに合わせて、一緒に問題解決をします。

職場ぐるみの健康づくりを専門職がサポートします。

— あなたの職場、こんな悩みはありませんか? —

例)

- ✓ コロナ禍で運動量が減り、多くの職員が体重増加中...
- ✓ 肩こり、腰痛、眼精疲労などを抱える社員が多い
- ✓ 短時間で効果がでるストレッチを体験したい
- ✓ ストレスとうまく付き合う方法を知りたい...など



【対象】50人未満の事業所

事業所の働く職場環境を確認し改善や取組可能な点を「健康づくり処方箋」としてご提案します!



歯科の出前講座

県では、ご希望に応じて事業所向けに「お口の健康に関する出前講座」を行っています。事業所ぐるみでお口の健康づくりに取り組みましょう!

内容：歯周病検査キットを用いた講話など
時間：1時間程度

お話の例

- ・ 歯周病とは? ・ 全身疾患と歯周病
- ・ 定期健診の重要性



優秀健康経営事業所とは

健康経営事業所と認定された事業所のうち、県下事業所に広く規範となり、今後も継続した取組が期待できる事業所に対し、「**優秀健康経営事業所**」として、その取組を県知事より顕彰しています（年5事業所以内）。

当冊子では、優秀健康経営事業所の取組を紹介します。



TOTOファインセラミックス株式会社

従業員数：893人（男 765人、女 128人）
所在地：大分県中津市大字田尻崎10番地

令和6年度
受賞



代表取締役社長 櫻井隆好

業種 製造業

事業内容 TOTOグループの新領域事業を担当し、半導体製造装置用セラミック精密部品、その他各種セラミック精密部品の製造をしています。

TOTOグループでは「一人ひとりの個性を尊重し、いきいきとした職場の実現」を企業理念の一つとして掲げています。これを受け、当社は「社員一人ひとりが会社とプライベートの両方で充実した毎日を送ることができるように、コミュニケーションを大切にし、互いに助け合い、尊重し合い、笑顔で安全に成長する環境」を目指しています。

取組1 上司を巻き込み、会社全体で健康管理活動を展開

働き方改革を進め、業務調整や休暇取得をしやすい環境づくりを職場上司と推進しています。また、健康診断の結果についても安全衛生委員会などを利用して情報発信すると共に、有所見者に対して、産業保健スタッフからだけでなく、職場上司からも受診勧奨を積極的に行っています。

取組2 職場健康づくり委員や労働組合、他グループ会社、行政と連携し、健康増進活動を推進

各職場に健康づくり委員を配置し、社員が率先して楽しみながら健康増進活動ができるよう取り組んでいます。バレーボール大会、ウォーキング大会といった運動面だけでなく、食堂でのヘルシー定食の提供や、ベジチェック（野菜摂取量）の測定会をし、食事面からもアプローチしています。

取組3 社長による対話集会や、新任監督者向けの面談等、未然防止に向けたメンタルヘルス対策

3段階（未然・早期発見・職場復帰支援）の予防を柱に、特に1次予防（未然）に取り組んでいます。社長と社員の対話の機会を設け、トップが一次情報に直接触れ、現場の困り事を抽出しています。また、休業者の傾向を分析し、産業保健スタッフが新任監督者や若手社員と面談する事で未然防止につなげています。

取組の効果・
メリット

①健康診断・精密検査受診率ともに100%達成 ②生活習慣の改善意欲が向上 ③休業率が前年より低減

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 大分テクノロジーセンター

従業員数：1,600人
所在地：大分市大字松岡3500番地

令和6年度
受賞



大分TEC長 榎本英樹

業種 製造業

事業内容 半導体・設計・開発・生産・カスタマーサービス

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社では、働く全ての人々の安心、安全、健康を守り、快適に働ける環境作りと健康増進を健康経営方針としています。社員自身はもとより、家族や周囲の大切な人々も含めて、お互いの健康を思いやれる職場風土の醸成を引き続き目指していきます。

取組1 受動喫煙対策

職場環境での受動喫煙の防止に向けて、2020年以降情報配信や禁煙サポートの強化、午前中禁煙から就業時間内禁煙と段階的制限を設け、2022年4月より敷地内全面禁煙を達成。現在更衣ハンガー区分けにより、サードハンド・スモークの防止にも努めています。

取組2 健康診断の充実、有所見者へのフォロー

法定健診項目に加え、35歳以上の社員には5大がん検診の項目を含めた人間ドック補助を行っています。有所見者の中でも社内基準の高リスク者については、積極的な受診勧奨を行っています。健康教育や各種情報配信し、自主性を重視した受診率の向上を目指しています。

取組3 社内コミュニケーションにつながる健康イベント開催

全社でのウォーキングイベント「歩きing」では家族での参加もしやすいように遊園地での開催、『おおいた歩得』を活用した大分TEC独自イベント「歩得で歩いとく?」では部署内でのチーム対抗など、楽しみながら続けられ、社員同士や家族との交流の機会となるような企画作りをしています。

取組の効果・
メリット

①本人だけではなく、家族や周囲の人々の健康増進 ②重大疾病の予防と早期発見。日頃からの健康意識の醸成 ③コロナ禍で減少した社内交流の再活性化

株式会社リタプラス

従業員数：17人（男13人、女4人）
所在地：大分県日田市大山町西大山3836-1

令和6年度
受賞



代表取締役 藤川靖治

業種 卸売・小売業

事業内容 ヨーロッパメーカーの日本代理店として林業機械の販売・修理・レンタル事業を全国展開し、現場改善や課題解決に繋がる製品やサービスの提案を行っています。

毎年、中期経営計画を更新しています。会社の方針を見る化し、ライフプランナーとの面談機会を設け、社員個々の中期目標更新も促しています。その目標達成のためには健康であることが前提条件であることを社員それぞれが理解するよう会社風土の醸成に努めています。お客様だけでなく、家族や社会と合意形成を図ることができる会社であり続けるために、健康経営に取り組んでまいります。

取組1 全社員、職務扱いで健診受診のほか、各種検診を補助

より詳細に健康状態を把握できるように全社員にInBody測定を付加、40代以上に腫瘍マーカー検査を付加、女性社員には定期的な子宮がん・乳がん検査を付加しています。またインフルエンザ予防接種の費用補助、歯科検診の受診勧奨と費用補助を行っています。

取組2 熱中症対策

全社員がいつでも水分補給できるようにスポーツドリンクを常備しています。また、社外での修理作業に対応するため、車載保冷庫を装備しています。

取組3 職場でのラジオ体操・ストレッチを実施

休憩時間等を活用して運動ができるよう、運動器具（ウォーキングマシンや筋トレグッズ）を自由に使えるように設置しています。

取組の効果・メリット ①自分の健康状態を把握することでそれぞれの改善目標が立てられる ②暑さによる体力消耗を軽減し次の仕事に備えることができる ③社内に置いている運動器具で同僚が運動しているのを見て、周りが触発される

西日本電線株式会社

従業員数：390人（男282人、女48人）
所在地：大分市春日浦

令和6年度
受賞



代表取締役社長 新間俊夫

業種 製造業

事業内容 当社は、1950年（昭和25年）、電線の製造を開始して以来、常に商品とサービスへのこだわりを大切にしながら、日本の“インフラ”を支えるメーカーとして歩んでいます。

「企業の競争力はそこで働く従業員の良好な健康状態が基盤となる」という考えのもと、社会に必要とされる企業でありつづけるためには、従業員の「健康」が重要な経営資源であると認識しています。従業員のヘルスリテラシーの向上、ワークエンゲージメントの向上を目標に、全ての従業員が活き活きと仕事をしていて、皆がこの会社で働けて幸せだと思える職場づくりを目指しています。

取組1 ヘルスリテラシーの向上

健康意識の向上を目的として様々な活動を実施

①水曜日のセルフケアデイに自身の健康を見直す ②健康診断受診率100%、健診後全局面談とフォローを実施 ③昇降式デスクを導入しスタンディングワークを促進 ④西電いい歯の日に、歯の健康を意識づける ⑤デジタルサイネージにて健康情報配信 ⑥食堂とコラボしてヘルシーメニューや企画メニューを提供

取組2 メンタルヘルス活動

体だけでなく心の健康も意識してもらい、自身や仲間の不調に気づける人材づくりを目指しています。

①自身の睡眠状態を知るために睡眠アプリ導入 ②ストレス調査に加えて、連休明け気分障害調査を実施し、年2回フォローできる体制づくり ③在宅勤務の多い営業系社員へヘルスチェッカー導入

取組3 コミュニケーションの活性化

働きやすい職場づくりを実現することで生産性の向上を目指しています。

①持続的に成長できる会社を目指し、Re-bornプロジェクト発動 ②双方向のコミュニケーション活性化のため3K（関心・声掛け・感謝）活動実施 ③従業員同士のコミュニケーション活性化のため各種イベントを開催 ④タウンミーティングにより従業員と役員の交流

取組の効果・メリット ①ヘルスリテラシーの向上 ②メンタルヘルスへの気づきと理解 ③活き活きとした職場づくりと生産性の向上

株式会社ダイレクトマーケティンググループ

従業員数：136人（男6人、女130人）
所在地：大分市大道町5-2-14

令和6年度
受賞



専務取締役 森重威彦

業種 サービス業

事業内容 30年余りの通信販売のコンサルティング経験により、お客様に寄り添う対応を大切にされたコールセンターを運営しています。

私たちは、ダイレクトマーケティングを通じて、企業や地域、人とのつながり、サービスを提供する組織です。私たちは、お客様にもそして私たち従業員も、生きがいのある社会を目指します。そのために、心身ともに健康で、ひとり一人が輝ける職場づくりに取り組んでいます。

取組1 健康診断の実施とフォロー

一部がん検診の費用補助、その他オプション検診を推奨し、手配は担当者が一括で実施しています。産業医と連携し、検査結果で気になる点がある場合は担当から該当者に通知を行い、状況把握に努めています。その他特定保健指導についても就業時間内に設定をして高い実施率をキープしています。

取組2 食事に対する意識・知識の向上

会社で利用できるお弁当宅配のメニューで健康に特化した内容のものを増やし、カロリーや使用食材がわかるようにしています。また栄養士による健康メニューの提案や試食会なども定期的におこなっています。

取組3 喫煙対策

会社として喫煙を推奨しないことを書面で明示し、喫煙の悪影響をあらゆる機会啓発（ポスター掲示など）しています。禁煙デーも実施しており、取り組みを開始して以降、禁煙成功者は増加しています。

取組の効果・メリット ①従業員の健康意識の向上 ②働きやすい職場環境の整備 ③喫煙率の低下

「健康経営事業所」 認定の流れ

大分県では、従業員の健康増進を会社の成長につなげようとする考え方を「健康経営®」の普及を目指しています。

そこで、大分県内のすべての事業所を対象に、全国健康保険協会大分支部(協会けんぽ)と協力し、「健康経営事業所」の認定制度を行っています。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

優秀健康経営事業所
【大分県知事顕彰】

選考委員会による審査

健康経営事業所認定

(年度毎に認定)

審査

実績報告書の提出 (毎年度)

Webによる報告または登録申請した機関へ紙による提出

事業所での取組 ★は認定基準の5項目

- ★健康診断受診率及び結果の把握率100%
- ★事業主による主導的な健康づくりの推進
- ★事業所建物内禁煙又は敷地内禁煙
- ★社員への健康情報の提供(月1回以上)
- ★事業所ぐるみの健康増進の取組

その他、事業所独自の取組(がん検診の受診推奨、費用の事業所負担など)

県のサポート

- 健康アプリ「あるとっく」を活用したイベント
- 健康情報の提供
- セミナーの開催
- ……………等

事務所の登録

協会けんぽに
登録申請

自動登録

一社一健康宣言

所在地を管轄する
保健所※へ登録申請

※大分市内の事業所は県民健康増進課

協会けんぽ加入事業所

協会けんぽ以外の事業所

次に
実践!



まずは
登録!



問い合わせ先一覧(保健所等)

事業所の所在地	管轄保健所等名	所在地	電話番号
別府市、杵築市、日出町	東部保健所	別府市大字鶴見下田井14-1	0977-67-2511
国東町、姫島村	東部保健所 国東保健部	国東市国東町安国寺786-1	0978-72-1127
臼杵市、津久見市	中部保健所	臼杵市大字臼杵字洲崎72-34	0972-62-9171
由布市	中部保健所由布保健部	由布市庄内町柿原337-2	097-582-0660
佐伯市	南部保健所	佐伯市向島1-4-1	0972-22-0562
竹田市、豊後大野市	豊肥保健所	豊後大野市三重町市場934-2	0974-22-0162
日田市、玖珠町、九重町	西部保健所	日田市田島2-2-5	0973-23-3133
中津市、宇佐市	北部保健所	中津市中央町1-10-42	0979-22-2210
豊後高田市	北部保健所豊後高田保健部	豊後高田市是永町39	0978-22-3165
大分市	大分県福祉保健部県民健康増進課	大分市大手町3-1-1	097-506-2778